

## 指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市アグリサポート研修センター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市船穂町船穂 2 6 3 6 - 2 名称 一般財団法人 倉敷市船穂農業公社 代表者 代表理事 原 孝吏
(3) 公の施設の所管部署	農林水産課
(4) 評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで

## 2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は「安全性の確保」「従業員の適正配置」について、重点的に評価した。適度に休憩をとりながら作業を行い、安全面への配慮や熱中症対策が十分にできた。また、参加人数に応じて職員を配置（2～5名で対応）し、作業前や作業中にも丁寧に説明を行いながら作業を実施できた。その結果、アンケートにおいては参加者から高い評価が得られていた。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	倉敷市アグリサポート研修センター（以下「研修センター」という。）の指定管理業務において、利用者が安全に活動できるよう気を配り、定期的な休憩の実施、農業知識を深めるための丁寧な説明等を行った。その結果、利用者アンケートでは「休憩が適切に取れていた」「丁寧な説明で分かりやすかった」といった意見が多数寄せられ、業務遂行における安全性の確保及び職員配置が適切であったと考える。 また同アンケートにおける「トイレの外扉に鍵を設置してほしい」との意見を反映し、研修センターのトイレに鍵を設置するなど、適切な管理が行えたと考える。 協定書における目標値も達成しており、概ね良好であったと考える。	
(3) アンケート結果の概要	全体満足度、職員対応、安全対策に対し、満足～ほぼ満足という回答が 98～100%であった。 活動について、「休憩が適度でよい」「安全面への配慮や熱中症対策が十分であった」、説明について、「資料や実物などを用いて詳しくわかりやすい説明だった」「活動途中でも丁寧に対応してくれたので初心者でも不安なく活動ができた」等の意見が寄せられた。	

## 3 施設の利用状況

(1) 利用実績	<p>ア 栽培実績 収穫量 8, 072 kg</p> <p>イ 栽培指導期間 令和5年5月から7月(9時~16時) ブドウ作りボランティア‘援農隊’(以下「援農隊」という。)として、マスカットワインの原料であるマスカット・オブ・アレキサンドリアの栽培指導</p> <p>ウ 利用者情報及び満足度 ・年齢: 30歳~70歳以上 ・性別: 男性17名、女性43名 計60名 ・満足度 98%以上</p>
(2) 事業の内容	<p>・市の特産品‘マスカットワイン’の原料であるマスカット・オブ・アレキサンドリアの栽培</p> <p>・施設利用者(援農隊)への栽培指導</p>

## 4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<p>総額 4, 208 千円</p> <p>市からの指定管理料(委託料) 0円</p> <p>出荷額 4, 208, 551円</p> <p>利用料金 0円</p> <p>その他の収入 0円</p>
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<p>総額 4, 686 千円</p> <p>主な支出</p> <p>人件費 2, 623 千円</p> <p>消耗品費 902 千円</p> <p>光熱水費 163 千円</p> <p>修繕料 741 千円</p> <p>委託費 44 千円</p> <p>燃料費 26 千円</p> <p>保険料 59 千円</p> <p>その他経費 128 千円</p>